

<性同一性障害と医療—東海地区のこれからに向けて>

【講演】 亀谷メンタルクリニック 院長 亀谷 謙さま
ナグモクリニック 東京院長 山口 悟さま
gid.jp 東海支局長 安間優希

【主催】性同一性障害をかかえる人々が、普通にくらせる社会をめざす会

【日時】 2008年 6月29日(日)
14:00～17:30(開場 13:30)

【場所】 愛知民主会館 2F 会議室
名古屋市東区葵1丁目22-26
地下鉄東山線新栄町下車 徒歩3分

【内容】

- 13:30～ 開場
- 14:00～14:10 開会の挨拶・諸注意
- 14:10～15:10 亀谷 謙さま 講演
性同一性障害と精神領域治療について
- 15:20～16:20 山口 悟さま 講演
性同一性障害の外科領域治療について
- 16:30～16:55 安間優希 講演
性同一性障害と当事者の思い
—GID医療と出合って
- 16:55～17:30 質疑応答・意見交換

gid.jp 東海支局の発足を記念して、フォーラムを開催いたします。

東京・大阪という2大都市圏に挟まれて、ある意味治療の真空地帯だった東海地区。当事者の中には、東京・関西や岡山まで治療に出かけている方もいます。

そんな東海地区にも新たな動きがでてきています。

今回のフォーラムでは、東海地区で古くからこの問題に取り組んでこられた亀谷先生に、性同一性障害の解説と精神領域の治療についてお話しいただき、ナグモクリニックの山口先生には外科領域の治療についてお話しいたします。

また、性同一性障害の当事者である東海支局長の安間優希より、当事者の思いについてもお話しさせていただきます。

当事者の方だけでなく、ご家族の方、支援者の方、医療関係の方、行政関係の方、研究者の方など、性同一性障害にご理解、興味関心をお持ちの方はどなたでも参加いただけます。

わかりやすい内容になっておりますので、この機会にぜひ、理解を深めていただければ幸いです。

【講演者の紹介】

亀谷 謙(かめや ゆづる)
亀谷メンタルクリニック院長 医学博士

1955年 三重医科大学卒業
東京大学産婦人科学教室入局。間脳下垂体の女性生殖に対する影響の研究を行う。
京都府立医科大学解剖学教室、名古屋市立大学医学部講師等を経て、三重大学産婦人科へ赴任
1993年 精神科に移る。主に不妊に悩む夫婦にカウンセリングを行う。

2003年 亀谷メンタルクリニック開設日本臨床分子形態学会(日本臨床電子顕微鏡学会)名誉会員
日本性科学会 理事

山口 悟(やまぐち さとる)
ナグモクリニック 東京院長 医学博士

1997年 福島県立医科大学医学部卒業
東京女子医科大学付属第二病院形成外科助手、ヨーロッパ癌センター形成外科クリニックフェロー、埼玉医大総合医療センター形成外科助手を歴任。
平成18年12月、ナグモクリニック東京院長。

日本形成外科学会専門医、日本乳癌学会認定医、GID(性同一性障害)学会理事、マンモグラフィ読影認定医。日本美容外科学会、日本皮膚科学会、日本外科学会等所属

【定員】

100名
※ご予約は不要です。
席は先着順となります。

【参加費】

gid.jp 会員 500円
一般参加費 1000円
※当日の入会も可能です。
その場合は会員料金になります。

【参加資格】

性同一性障害の当事者およびそのご家族、ご友人、支援者、医療関係者、行政関係者、研究者など、性同一性障害にご理解のある方、興味関心をお持ちの方。

【交流会】

フォーラム終了後、18時より20時まで同会場で有志による交流会を開催いたします。参加費無料ですので、ぜひご参加ください。

【会場までの地図】



【注意事項】

- ※ 本フォーラムは一般公開です。参加者は、各自でプライバシー保護にご注意ください。
- ※ 会場においては、係員の指示に従ってください。
- ※ 他の参加者に迷惑や不快となる言動を行われた場合、退場していただく場合がございます。
- ※ 許可無く会場内での撮影や録音は禁止させていただきます。